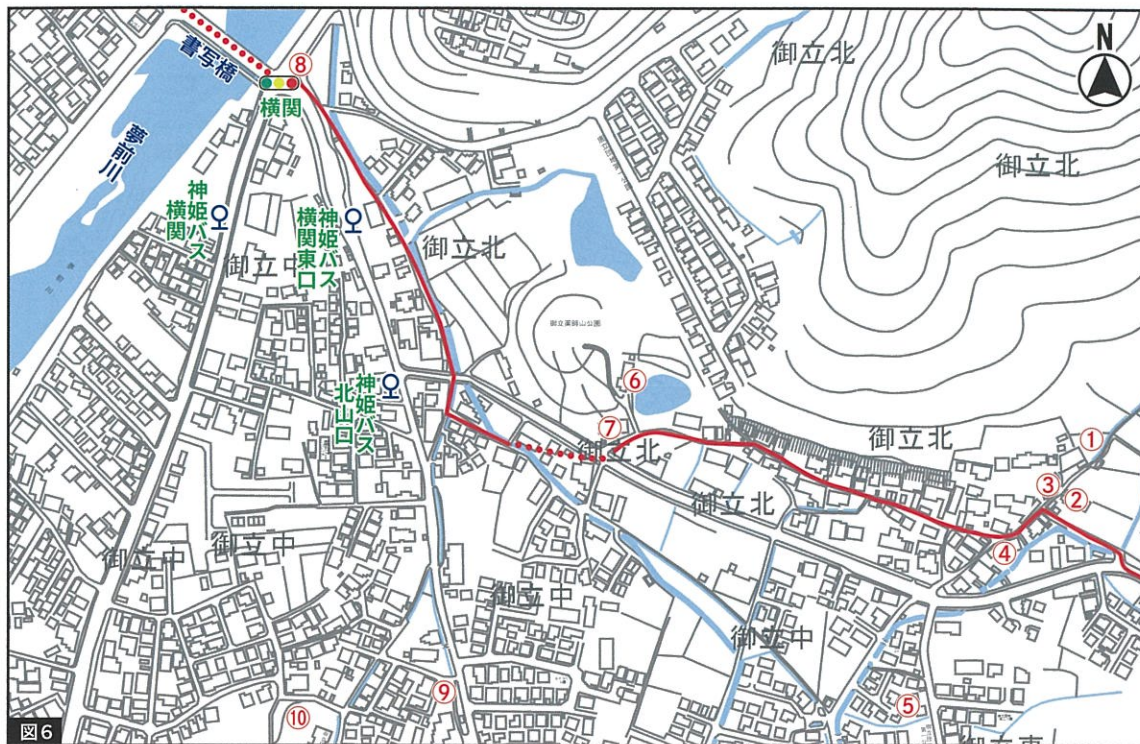
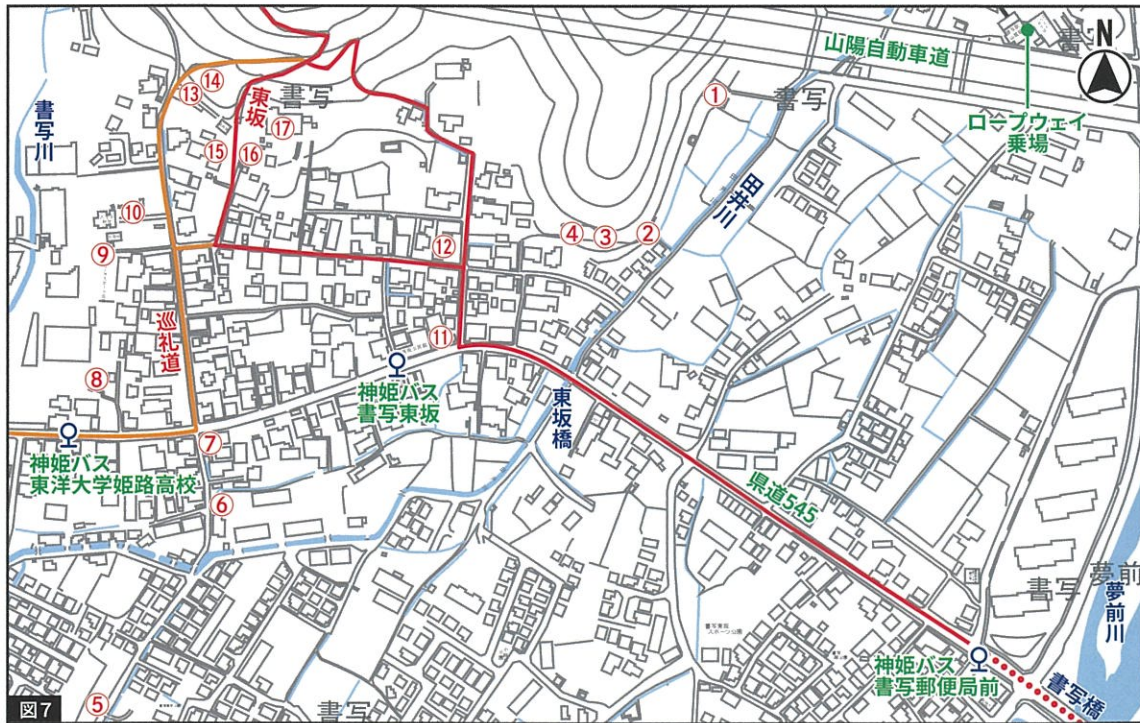


『西国三十三所巡礼道』をたずねてその3

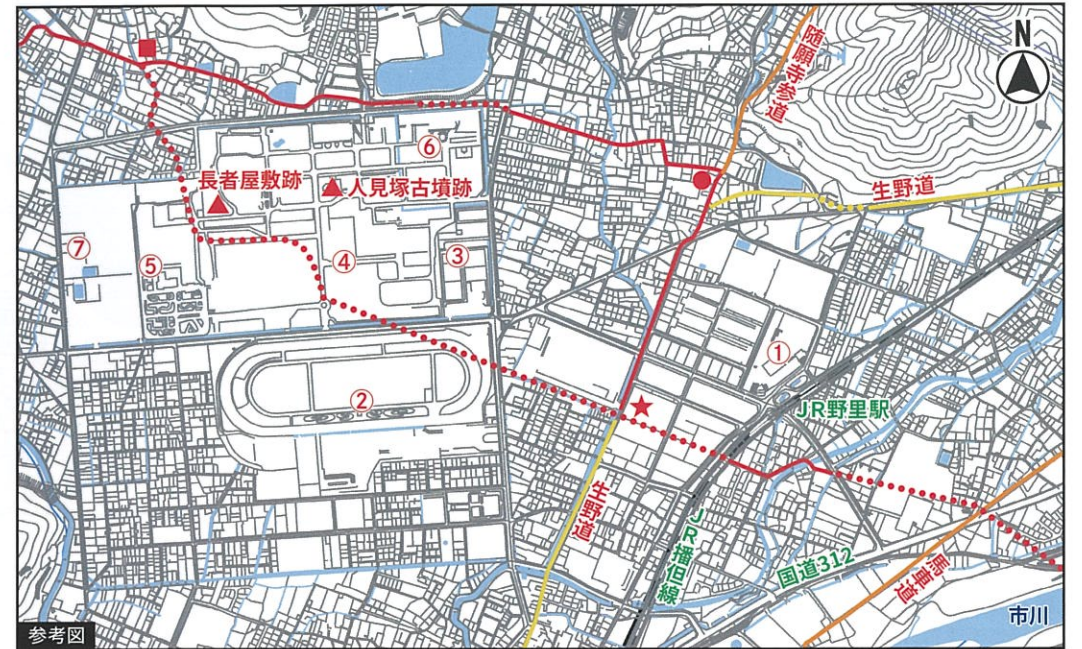
巡礼道ルートは市川を渡河して西進するエリアで明治30年(1897)第十師団管下の特殊部隊兵舎や城北練兵場の開設等により不明になっている。本シリーズでは★地点で生野道に合流、●地点で分岐し西進するルートを想定したが、和田千吉「播磨国平野村長者屋敷及び飾磨のかち染め考」(考古界5-1.1905)掲載図の巡礼道推定ルートを★から■地点まで記した。古墳時代の円墳「人見塚」は1896年末から翌1月に兵舎建設のため削平された(浅田芳朗「人見塚の家」1970)。



①馬瀬7号墳(古墳時代、円墳)②北向日地蔵③安政3年道標(正:右ほつけ山ひろみね道 右:左しよや山道 左:すぐやまみち 背:安政三丙辰年四月)④安政6年道標旧地⑤御立北山公民館前に移設⑥榎尾遺跡(弥生時代遺物散布地)⑦安政6年道標(正:右書写山 鹿谷道 右:左ひろみねほつけ山道 左:左たつのむろつびせんあぼし道 背:安政六己未年三月吉日)⑧薬師堂(寛政13年石燈籠)⑨明治44年道標(正:観音坐像ほつけ山ひろみねしよや山道 右:明治四十四年一月六日先祖為梅宮浅治郎)⑩地蔵堂跡⑪住吉神社(旧御立村鎮守 文久2年狛犬)



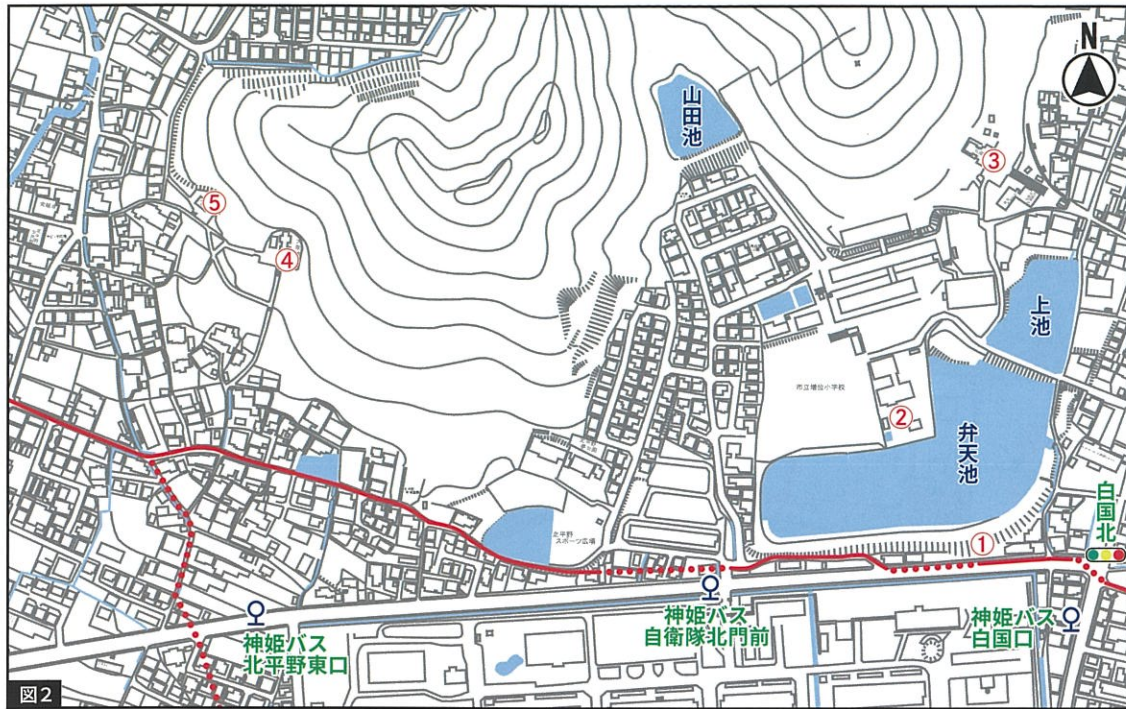
①東坂露天満神社(東坂鎮守)②天満宮石燈籠③宝撰寺跡④元文3年地蔵立像・元文4年地蔵立像(東坂墓地)⑤当地より南に運開地蔵移設⑥茂利寺跡⑦御車寄跡(八王子神社御旅所、慶応元年道標(正:南無阿彌陀仏 右:南無大慈大悲観世音菩薩・姫路 左:慶応元龍乙丑七月建立 当村世話方中 背:直ぐ書写山並女人堂道 右法華山広峯山)⑧稲荷大明神⑨運開地蔵旧地⑩八王子神社(書写山鎮守、天正年間書写山八ヶ坪より遷座、文政13年出雲狛犬、元文元年石燈籠一対、文化5年石燈籠一対、掘出し地蔵・五輪塔残欠)⑪不焼地蔵⑫天保2年道標(正:すぐ書写山 左女人道 右:天保二卯年正月日)⑬年末詳道標(右女人だう道)⑭明治35年丁石、慶応2年道標(右本堂道)⑮椎名麟三生家跡⑯太子堂(文化14年地蔵坐像)⑰如意輪寺(女人堂、長保4年性空上人開基、安永8年道標(正:地蔵坐像 右しよや道 左ねんぶつどう道 右:宝岸浄船信士 為寂岸貞照信女菩提道祐童女 左:安永八己亥二月立之 施主金平、寛政元年石造地蔵道標(右ひめぢみち 左ほつけみち)、文政4年道標(左ほつけ山 右しよや山)、天保6年三十三所観音石仏、寛永元年三十三所巡礼結願塔、他に守護使不入石標(室町時代、旧地東坂本村御立村境)等石造品多数)



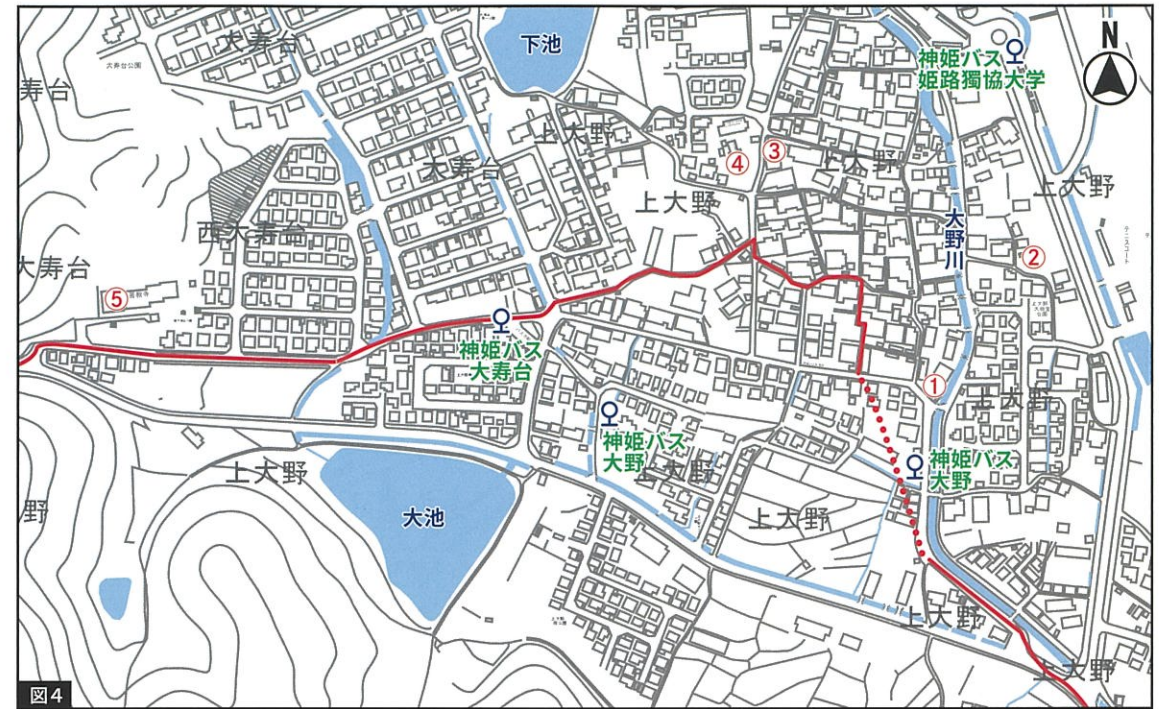
①東洋紡績姫路工場跡②城北練兵場跡(1897設置、1945廃止)③輻重兵第十連隊跡(同前)④野戦砲兵第十連隊跡(同前)⑤騎兵第十連隊跡(同前)⑥桑の木遺跡(弥生~古墳時代住居跡)⑦峰南平塚遺跡(弥生~古墳時代遺物散布地)



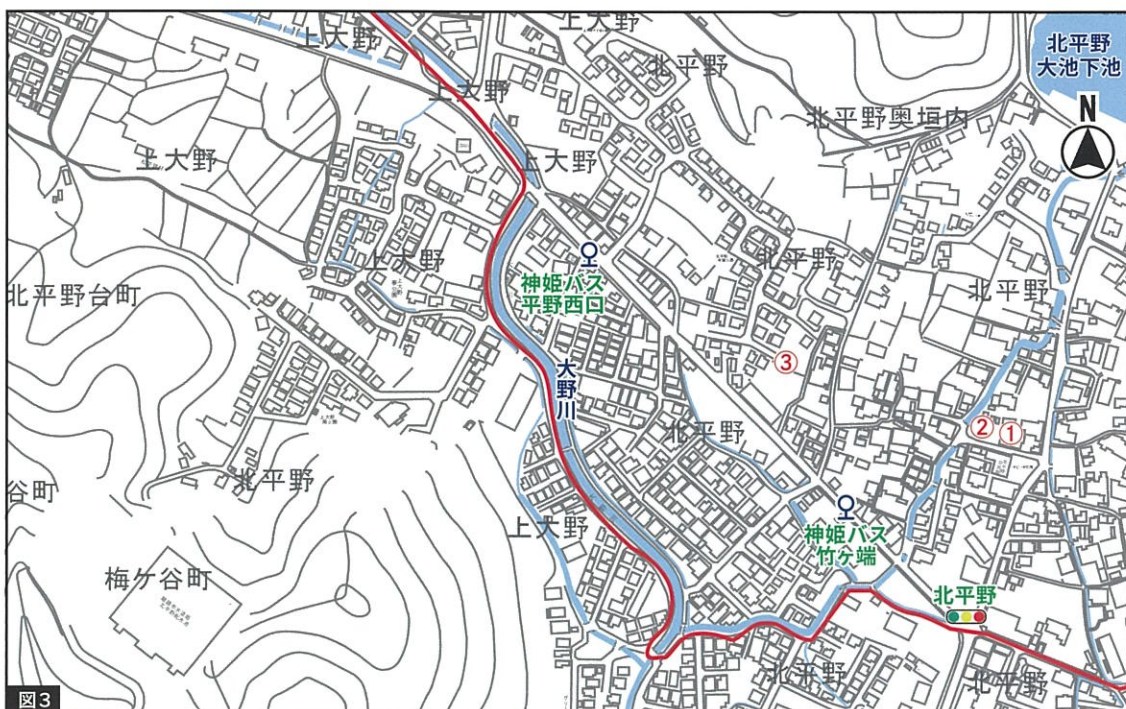
①道標(正面:増位山道 右側面:たじまみち)②巡礼橋③佐伯神社④明治30年道標(右しよや山 左ほつけ山)⑤昭和14年道標(右増位たいし尊ふうら堂道)⑥天保2年丁石(一丁)⑦増位地蔵(享保12年芥田氏建立石造地蔵)⑧老僧岩(弁慶岩)⑨随願寺念仏堂(旧常行堂)⑩天保2年丁石(二丁)⑪井上寒丸・寒鴻・寒鳥・寒刺墓塔⑫姫路藩主酒井忠恭句碑⑬聖徳太子像・地蔵菩薩像・太子堂跡・風羅堂跡⑭太子谷⑮享保12年・天保2年丁石(三丁)⑯新風羅堂跡⑰養塚⑱千明・栗堂句碑⑲大年神社⑳高松寺(高野山真言宗、境内に文政4年道標(左ほつけ山 右しよや山))㉑掘り上げ地蔵⑫明治30年道標(右しよや山 左ほつけ山)㉒桑の木遺跡(駐屯地から東側住宅地に弥生~古墳時代住居跡)



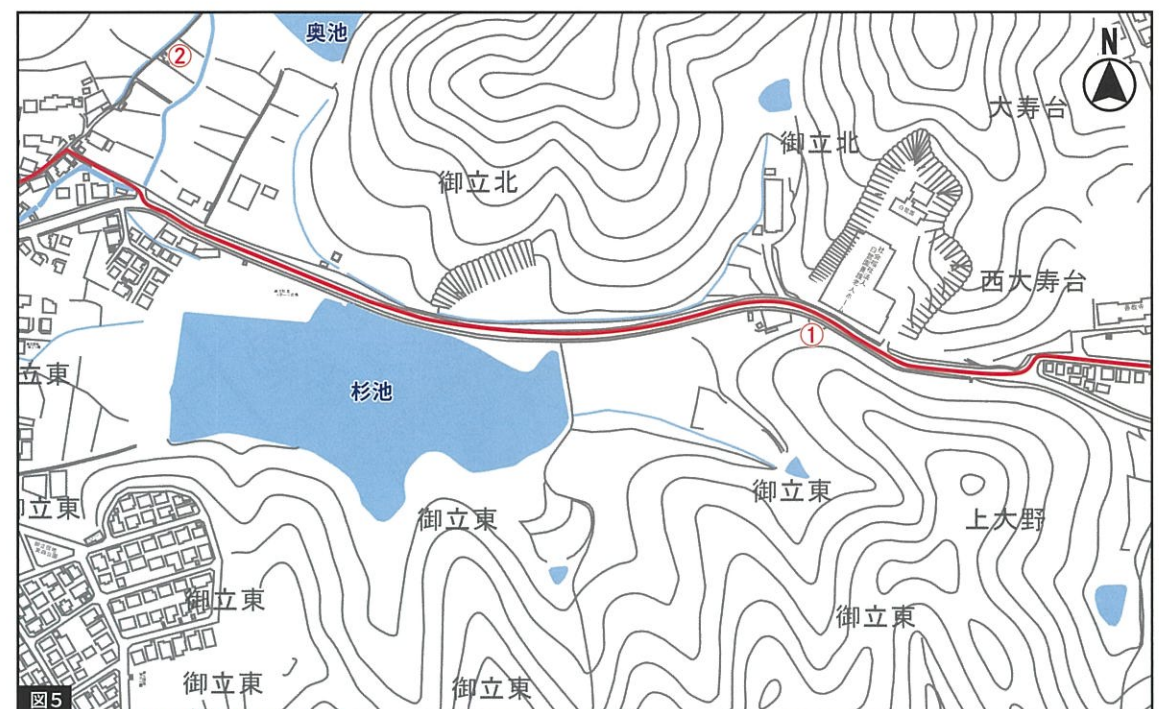
①明治29年道標(右ほつげ山 左しよしゃ山)②白国廃寺跡・亀井寺跡③白国神社(播磨国四の宮、享保元年手洗石、享保2年石鳥居、享保12年石燈籠一対、寛政9年石燈籠一対、天保14年石燈籠一対、境内に山神社・池鯉鮒社・八幡社(市指定文化財「白国神社八幡社」(17世紀末18世紀初建立、白国神社旧本殿))④大年神社(北平野三社の一つで字中垣内の鎮守、寛保3年手洗石、明治25年平野川儀三奉納力石)⑤織居神社(北平野字北垣内の鎮守)、なお奥垣内の鎮守が天満神社



①嘉永5年石燈籠②大師堂(文政8年石燈籠)③稲荷祠④大歳神社(旧大野村鎮守、文化5年石燈籠一対、天保14年石鳥居、弘化3年手洗石、力石3箇、境内末社(稲荷・荒神・住吉)前文化11年石燈籠)⑤善教寺(浄土真宗本願寺派)



①常称寺(浄土真宗本願寺派、明応5年創建、宝暦9年木仏寺号)②コクゾウサン(虚空蔵、地藏堂内石仏5体(室町時代、中央の石造地蔵は康安2年)は明治初期に広峯神社より移設、境内に元文元年六地藏、移設された5基の道標)③平野廃寺跡(奈良時代、礎石が常称寺境内(手洗石)・コクゾウサン境内にある)



①大野峠、石造地藏坐像台石道標(右ほつげ 左ひろみね)②馬瀬遺跡(弥生時代遺物散布地)